

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2015年1月～2017年12月に早期胃癌に対して内視鏡治療（内視鏡的粘膜下層剥離術：ESD）を行った方			
②研究課題名	範囲診断が難しかった早期胃癌の内視鏡的特徴の検討			
③実施予定期間	承認日 ～ 2018年11月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	柴田 昌幸	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	柴田 昌幸	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	早期胃癌に対する内視鏡治療（内視鏡的粘膜下層剥離術：ESD）は、10年以上前から広く普及しはじめ、現在では全国の多くの施設で施行されています。この内視鏡治療で治癒切除を得られるかは、治療前の内視鏡診断が重要です。しかし、一部の病変で内視鏡診断が難しいものがあります。今回の研究は、内視鏡診断が難しい病変の特徴を明らかにすることを目的としています。この結果により早期胃癌の患者さんに適切に内視鏡治療をお勧めすることができます。			
⑨方法	早期胃癌に対して ESD を施行した患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年8月30日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長